

オーディオ実験室収載

PC ドライブによる DVD 再生(7) (HP 収載)

1. 始めに

前報(6)に引き続き PC ドライブによる DVD 再生を実施します。

2. PC ドライブによる DVD 再生の試聴方法

今回も PC の内蔵ドライブから PC の Any DVD により DVD の再生を実施します。

DAC への送り出しは、前報(3)と同じく Brooklyn DAC+にしています。

DVD 音源は下記を使用しました。

TDK TDBA-0005

J.S.バッハ ブランデンブルク協奏曲

ゴットフリート・フォン・デア・ゴルツ指揮

フライブルグバロックオーケストラ

3. PC ドライブによる DVD 再生の試聴結果

Any DVD を立上げメディア再生で、オーディオの Device を Brooklyn DAC+に指定し、DVD のプログラムを指定します。

2000 年ドイツのケーテン城での、バロック演奏では定評のあるフライブルグバロックオーケストラの演奏です。

古楽器群から構成されたアンサンブルで、オードドックスで落ち着いた演奏であり、個々の古楽器の質感がよく味わえ、特に 5 曲目や 6 曲目はじっくりと聴かせる演奏で、バッハの時代の演奏はこのようであったかと思わせます。





4. まとめ

PCの内蔵ドライブからPCのAny DVDによりDVDを再生し、Brooklyn DAC+に送り出すことができ、PCとBrooklyn DAC+への仮想アースの適用、Brooklyn DAC+への送り出しへのUSBアキュライザー使用、Brooklyn DAC+へのABS-7777からのクロック入力などにより、個々の古楽器の質感がよく味わえ、バッハの時代の演奏はこのようなであったかと思わせます。

以上